

平成24年度局配分枠予算について

教育委員会事務局

1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

教育委員会では、全ての子どもたちが、伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を切り拓くための「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育む学校教育と、世代を超えて地域で学び合う生涯学習において、市民と共に汗する「共汗」で、全国をリードする教育改革に取り組んでいる。

24年度においても、厳しい財政状況のもと、すべての事業経費をゼロベースから見直すとともに、正規職員が実施している業務の嘱託化・職員数削減などの効率化を進めながら、幅広い市民ボランティアや大学、経済界等の参画のもと、さらなる教育改革の推進と、「はばたけ未来へ！京プラン」に掲げた京都の未来像を着実に実現するための予算案とした。

2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

<新規事業>

校内研修推進事業	11,250 千円
21世紀型ICT教育の創造モデル事業	4,074 千円
小中一貫教育全国サミット開催	1,500 千円
言語活動の充実に向けた研修資料作成	750 千円
京都市内博物館ガイドブック発行	9,500 千円
第60回日本PTA全国研究大会京都大会開催	4,000 千円
クラスマネジメントシート（仮称）の作成	3,000 千円

<充実事業>

しなやかな道徳教育総合実践推進事業	全体事業費 6,180 千円（うち充実分 500 千円）
学校ふれあい手づくり事業	全体事業費 5,000 千円（うち充実分 2,500 千円）